

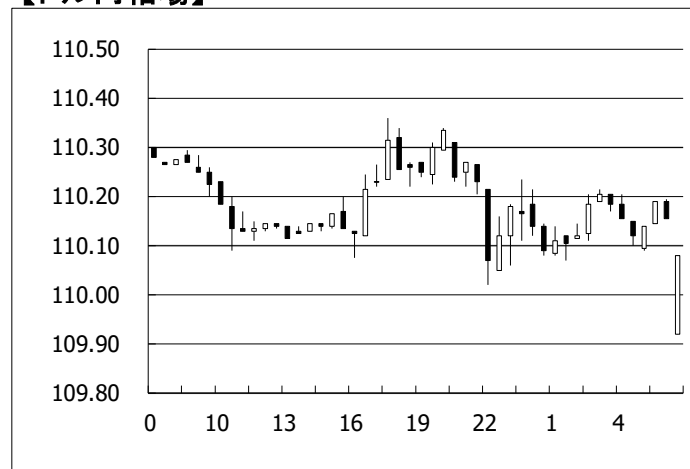
みずほCustomer Desk Report 2021/07/26号 (As of 2021/07/22)

【昨日の市況概要】

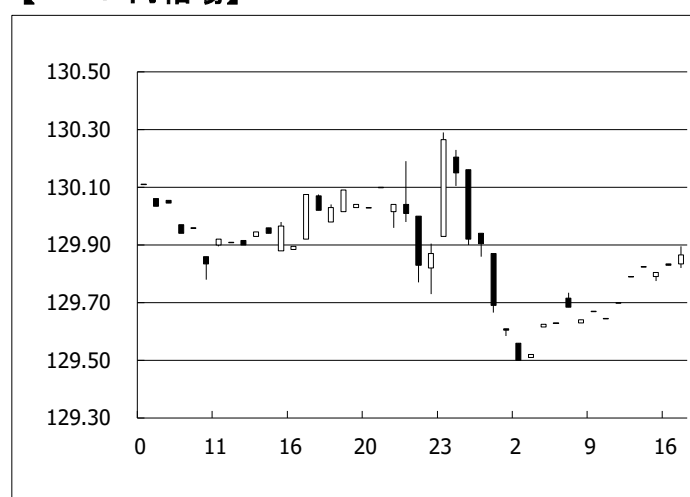
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	110.25	1.1793	129.97	1.3713	0.7351
SYD-NY High	110.36	1.1831	130.29	1.3787	0.7397
SYD-NY Low	110.02	1.1758	129.50	1.3691	0.7343
NY 5:00 PM	110.16	1.1771	129.64	1.3769	0.7384
NY DOW	34,823.35	25.35	日本2年債	-	-
NASDAQ	14,684.60	52.64	日本10年債	-	-
S&P	4,367.48	8.79	米国2年債	0.2008	▲0.80bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.7193	▲1.77bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.2758	▲1.51bp
シカゴ日経先物	27,970	0	独10年債	-0.4220	▲2.50bp
ロンドンFT	6,968.30	▲29.98	英10年債	0.5645	▲3.90bp
DAX	15,514.54	92.04	豪10年債	1.2010	2.30bp
ハンセン指数	27,723.84	499.26	USDJPY 1M Vol	5.40	0.02%
上海総合	3,574.734	12.07	USDJPY 3M Vol	5.68	0.00%
NY金	1,805.40	2.00	USDJPY 6M Vol	5.86	0.00%
WTI	71.91	1.61	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	216.34	3.35	EURJPY 3M Vol	5.83	0.07%
ドルインデックス	92.82	0.07	EURJPY 6M Vol	6.03	0.02%

アジア	アジア時間のドル円は110.25レベルでオープン。前日NY時間の上昇を意識した利益確定の動きからか、アジア時間午前中のドル円は小幅に下落。しかし、アジア株が堅調な値動きを見せ、リスクオンの地合いが継続する中でドル円の下値は限られた。その後は110円台前半でもみ合った後、110.14レベルで海外時間に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.14レベルでオープンし、リスク選好的な円売りが先行。110.36円まで買われる局面あったが、利益確定と思われるドル売りがやや入り、結局110.26レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	株式市場が世界的に堅調に推移する動きにクロス円の買いからドル円は110.36まで上昇し、110.26レベルでNYオープン。朝方はECB理事会結果を受けたユーロ売りにドル円は堅調なスタートとなるが、多くの州が失業保険追加の給付金を早期に切り上げたことから、今後減少していくと見られている米新規失業保険申請件数が予想を上回り、また同時に開始されたラガルドECB総裁の記者会見を受けユーロドルが一旦買い戻される動きもあり、ドル円は110.02まで下落する。その後は米6月中古住宅販売件数が予想を下回り、前回分も下方修正され、6月先行指数も予想を下回ったがドル円の反応は限定的となり、ユーロドルが下落する動きに110.23まで戻す。午後は狭いレンジでの推移が続き、110.16レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルは、ECB理事会結果発表を控え狭いレンジでの推移が続くが、ECBが金融政策は予想通り据え置く一方、フォワードガイダンスを変更し、インフレが予想範囲より先に2%を超えそのあたりで推移するまでは利上げすることはないとしたことから利上げまでのハードルが高くなったとの見方にユーロ売りが優勢となり、1.1794レベルでNYオープン。朝方は、声明文を受けたユーロ売りに1.1771まで下落するが、ラガルドECB総裁の記者会見を受け一旦ユーロが買い戻され1.1831まで戻す。しかし、インフレ見通しが低い中、ユーロは買いづらく、1.1758まで反落する。終盤に掛けては1.1770付近での推移が続き1.1771レベルでクロスした。

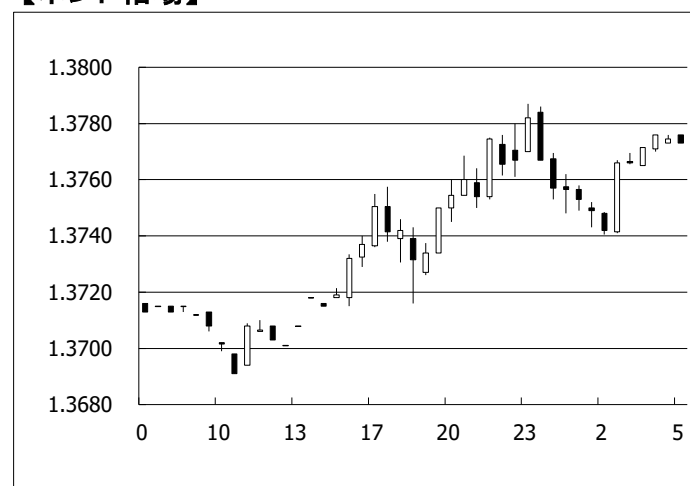
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

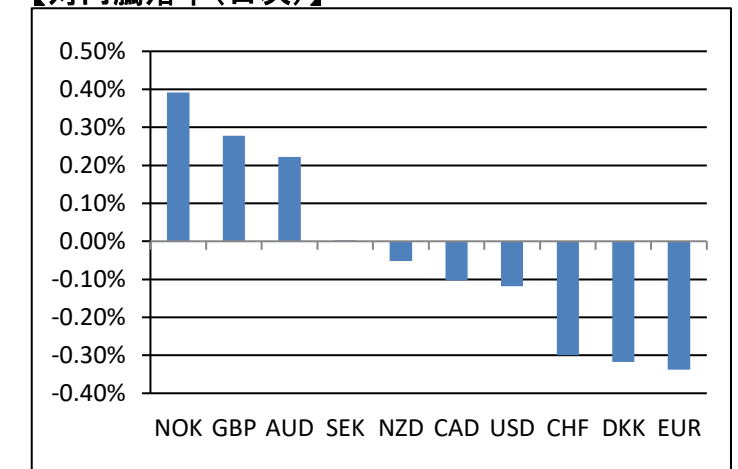


【ポンド相場】

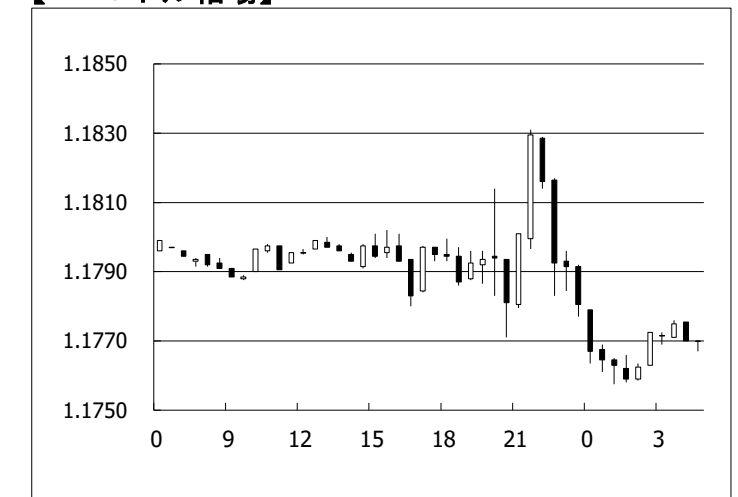


当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

